

工事タイムス

國鐵建設事務所の豫算割當額決まる 線に對する第二次豫算配布額に就いては過般來各建設事務所長を招致の上協議が進められその決定に就いては注目が拂はれてゐたが今回改訂の上下の如く各建設事務所配布の割當額が決定された、即ち各建設事務所の配布金額は左の通りである

北海道建設事務所	3,326,492圓
盛岡 同	2,277,907圓
秋田 同	1,100,587圓
長岡 同	3,736,834圓
東京 同	3,542,136圓
熱海 同	81,731圓
岐阜 同	3,502,394圓
米子 同	2,053,011圓
岡山 同	2,643,874圓
高知 同	515,917圓
山口 同	1,869,822圓
熊本 同	3,437,446圓
建設事務所計	28,086,151圓
鐵道局計	990,459圓
本省計	12,923,390圓
合計	42,000,000圓

木曾川上流改修工事費 176萬圓 かれて關係主務當局に猛烈な復活増額運動を行つてゐた木曾川上流改修事業費問題は今回内務省でも事業促進の必要を認め七年度には失業公債122圓を發行し、尙既定計畫による繼續費を合せて同年度において上流改修費として176萬圓の巨額を投じて揖斐川上流川水工事、長良川筋穂積墨俣附近改修並びに牧田川下流の改修工事等を急ぐ事となり關係者はホツと安堵の態である。

摺子發電所 愈々運轉開 北山川水系に建設中だつた摺子發

電所は去る九月末完成して居たが十一日遞信省より出力變更に對する正式認可指令が發せられるにいたりいよ——本月下旬を期して正式運轉が開始されることとなつた。○地下鐵開通 かねて工事中の東京地下鐵免許線のうち、萬世橋神田間は此程竣工十一月二十一日開

仙石貢博士の葬儀

本年六月以来嗜眠性腦炎のため療養中であつた仙石貢博士は、十月三十日片瀬の自邸にて逝去され享年七十四歳、告別式は十一月二日午後三時より三時までの間に青山斎場に於て神式を以て營まれた。葬儀委員長は幣原喜重郎氏副委員長は古川阪次郎氏によつて朝野名士多數參列した。

通した。尙工事は京橋まで進んでゐる。

上野地下鐵ビルに 直徑15米の時計 十二月一日から愈々開業することなり萬端の準備を進めてゐる東京地下鐵上野車坂デパートは地下二階地上九階の堂々たる建物であるが何んとかして世界第一の名前を獲得したいと途方もない大きな計畫を樹てた中島計畫課長、日夜頭を捻つて考へた揚句設計したのが直徑十五メートルといふ大時計で五馬力の同期電動機で以て針を廻さうといふ計畫この大時計はビルの前面に取付けられろ筈であるが電氣時計としては正に世界第一であることは疑を

容れない。

塙本靖博士研 學資金募集 一昨年の四月停年を以て東京帝大を引退した塙本靖博士の研學資金募集會がこの程建築學會の有志間に設けられ吉田、伊東兩博士が創立委員長格で日下奔走中である、塙本博士研學資金會は博士停年と同時に行ふ筈であつたが同博士より一年早く停年となつた伊東忠太博士、關野貞博士の研究資金募集中だつた爲おくれたが、今回兩博士の募集成績が意外に好かつたので、昨年來懸案だつた塙本博士研學資金募集を開始することになつたのである。

名古屋市の下水處 分と都市問題會議 の下水處分工事は最近竣工に近づいてゐるが同工事は世界的に注目されてゐる衛生工事の一である處から、明年三月名古屋市に於て開催される、都市問題會議に於て同市の水道部長池田篤三郎氏により發表される事になつてゐる。

十月二十日から東京に開催された全國水道協議會に出席した池田氏は、二十四日午前九時の東京驛發列車で歸國するに際し、工事の状況を本誌に寄する事を快諾して去つた。

日本土木建築請負業者 聯合會第十三回總會 十月廿三日午前十時から大阪中央公會堂で日本土木建築請負業者聯合會第十三回總會を開催した。午前十時評議員會を開いた後、午後二時から總會に移つた。まづ、會長鹿島精一氏の挨拶、大阪土木建築業組合組長大林義雄氏の歓迎の辭、柴田大阪府知事の祝辭があつて、祝

昭和六年十二月號

電の披露等あり議事に入り、左の通り大會の議案を議した。

第一 事務報告の件、第二 會計報告の件、第三 第十四回總會開催地の件、第四 (土木業協會) 河川港灣の直轄工事を廢しこれを請負する様、内務大臣へ陳情の件
第五 (神戸組合) 屋外労働者にして災害扶助法適用に依らざるもの、業務上負傷し疾病に罹り死亡したるものに對し聯合會に於て統一したる扶助料額を一定する委員會設置の件、第六 (建築業協會) 労働者災害扶助、責任保險法實施に因る保險料は工事注文者に於て之を工事豫算に計上せられなく又請負業者は必ず之を請負金額に加算

す可きことを關係各方面に通告諒解を求むるの件、第七（建築業協会）建築中の工作物に對する火災保險料率引下及割増料撤廃の件第一、セメント生産並に販賣統制より生ずる弊害に關し關係官へ陳情するの件、第九既決請願事項の促進を期するの件、第十、土木建築工事に從事する熟練職工人夫の失業救濟促進運動の件 第十一、失業救濟の爲各省並に府縣市町村其他公供團體に於て施行する土木建築工事を當業者の請負制となすの件に對する促進運動の件、其他を可決。會長は關西側から副會長は關東側から即ち聯合會長に竹中藤右衛門氏、副會長宮長平作氏及小谷

清氏が選任せられた。

因みに次回の總會の開催地は仙臺である。

小住宅設計圖案募集

信濃毎日新聞社主催、建築世界
社後援にて題名の懸賞募集を発表
した。

設計要件は敷地百坪以内木造平家又は二階建にて、建坪は三十坪、二十坪の二種とし、建築費坪當り金七十五圓内外。

應募締初期日は昭和七年一月十五日限り、審査員は佐藤功一博士外四名である、賞金は金壹百圓二名、金五十圓四名其他である。詳細は東京京橋區ニノ二建築世界社へ紹介の事。